

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)の策定に向けて

「第三次行動計画」(仮称)とは

H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H31/ R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------	------------	------------	------------

みえ県民カビジョン
(おおむね10年先を見据えた計画)

第一次行動計画

第二次行動計画

第三次行動計画

時代潮流と現状認識

- 「みえ県民カビジョン」策定当時の時代潮流と現状認識は、
 - ・ 大規模自然災害の脅威への対応
 - ・ 人口減少と少子・超高齢社会への対応
 - ・ グローバル化への対応を含めた強じんて多様な産業構造への転換 など

を課題として捉えていたが、現時点においても通ずるものとする。

「第三次行動計画」(仮称)の基本的な考え方

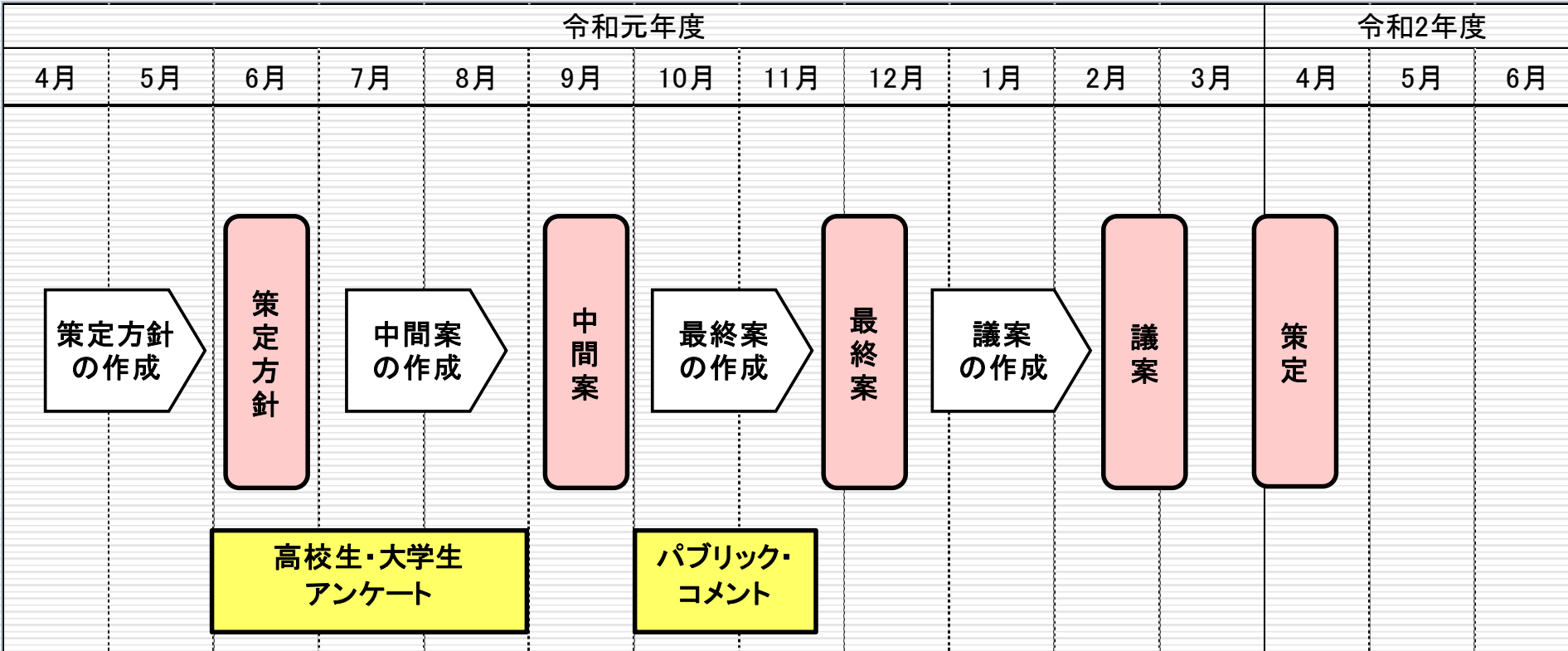
- 「みえ県民カビジョン」の基本理念を継承する
- 「協創」の視点に加え、「Society5.0」および「SDGs」の視点を取り入れ、施策展開する
- 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の次期総合戦略としても位置づける



三重県らしい、多様で、包容力のある持続可能な社会の実現をめざす

= 県民力でめざす「幸福実感日本一」の三重

策定スケジュール



<意見聴取等>

- ・ 庁内会議（部長級会議、共通幹事会等）、
- ・ 庁外会議（三重県経営戦略会議、三重県地方創生会議等）の活用
- ・ 県議会や市町、各種団体等からの意見聴取
- ・ パブリックコメント
- ・ 高校生・大学生等を対象としたアンケート調査の実施など